

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 筑後川低水管理運用検討業務
業 務 概 要	低水管理システム整備検討 一式 特定補給ルール検討 一式 不特定補給連携運用検討 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 甲斐 浩幸 福岡県久留米市高野1-2-2
契 約 年 月 日	令和 5年10月23日
契 約 業 者 名	(株)東京建設コンサルタント 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	17,974,000円(税込み)
予 定 価 格	17,974,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1丁目2番2号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年10月24日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 5月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 : 令和5年度 筑後川低水管理運用検討業務
2. 履行場所 : 福岡県久留米市高野1丁目2番2号
3. 契約の相手方 : 住所:福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名:株式会社東京建設コンサルタント九州支社
電話:092-432-8000
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条
の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川水系のダム等の施設を有効に連携させ、より効率的に低水の運用を行うため、業務効率化を図る検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

計画準備	1式
瀬ノ下地点流量の予測検討	1式
特定補給ルール検討	1式
不特定補給連携運用検討	1式
実運用上の改善策に向けた検討	1式
低水管理システム整備検討	1式
報告書作成	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度において目的・条件を明確にしたうえで検討に関する実施方針が記載されていること、及び特定テーマの「筑後川流域における低水管理の実運用上の課題と改善策について」に対する技術提案において、的確性と実現性の説明力があり、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統管理事務所 広域水管理課長